

# 児童生徒の学力・学習等に関するアンケート結果

町内の小中学生を持つ全保護者を対象に..... PART2

今回の調査は、町内の小中学生を持つ全保護者965人(小学校609人、中学校347人)を対象に、アンケート調査にご協力をいただきました。

図4.就寝時間は何時ですか？

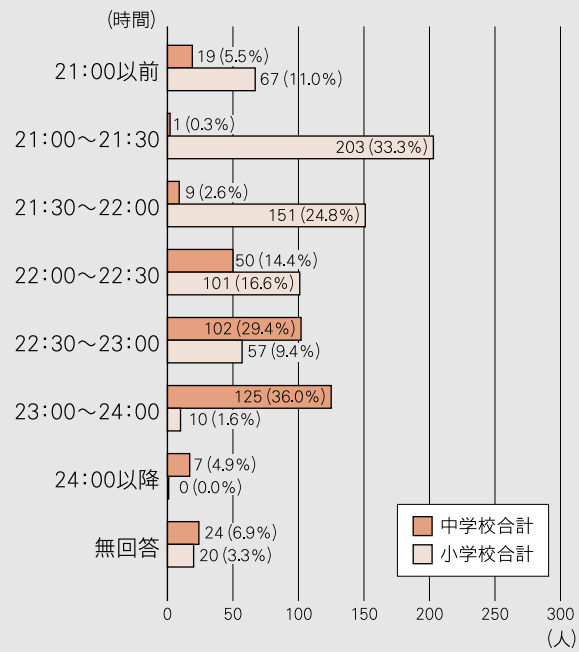


図3.塾や稽古に通っていますか？

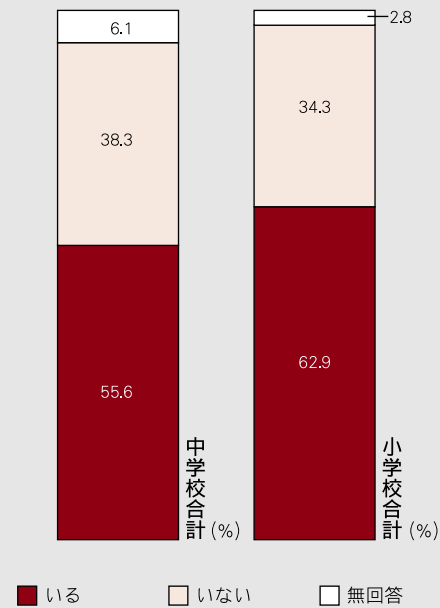


図2.家庭での1日の平均学習時間は？

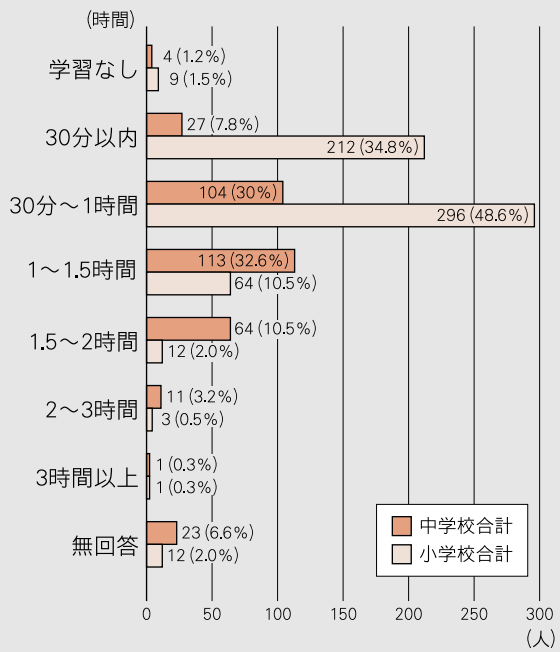


図1.放課後の様子は？ (複数回答)

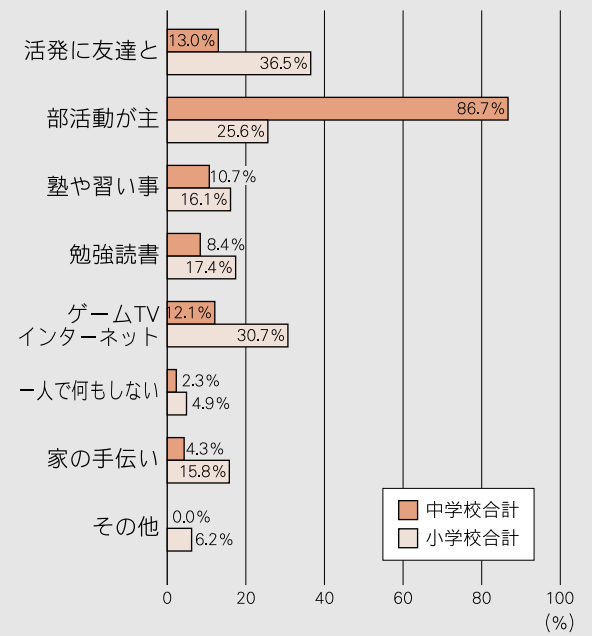


図4を見ると、午後10時前に就寝すると回答したのは小学生で約7割、中学生では1割に満たず、就寝時間が遅いという結果がでました。中学生では、部活動や塾などの影響で就寝時間が遅くなっているのかもしれませんが、就寝時間が遅い生徒ほど朝食をとる率も低くなりがちです。朝食の習慣と学力には相関関係があります。朝食をきちんととる子どもほど学力が高いことが国立教育政策研究

## 就寝時間 中学生22時半から24時 小学生23時前が7割

図3.塾や教室に通っている子ども(図3)は小学生で62.9%、中学校で55.6%でした。中学生では学習塾が最も多く51.3%、ついでピアノ19.2%、小学生では、ピアノと英語塾がそれぞれ約31%で最も多く、つ

いで水泳、スポーツ、そろばんの順になっていました。ちなみに小学生の学習塾は11.5%でした。回数を聞いたところ小学生では、週1回が40.2%、2回が34.7%、3回が14.9%でした。中学生では、週2回が62.7%と最も多く、1回が23.8%、3回が10.9%でした。

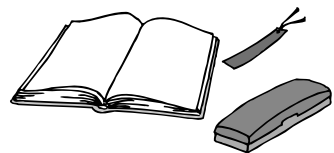
## 小学生から中学生へ 学習時間が増大 塾も学習塾へ移行

家庭での学習時間(図2)については、小学生は、30分から1時間が最も多く48.6%、次いで30分以内が34.8%、1～1.5時間が32.6%、1.5～2時間が10.5%、2～3時間が3.2%、3時間以上が0.3%、無回答が6.6%、小学校合計は、30分以内が48.6%、1～1.5時間が10.5%、1.5～2時間が2.0%、2～3時間が0.5%、3時間以上が0.3%、無回答が2.0%でした。

## 子どもたちの放課後 中学生は部活主流 小学生は自宅が主流

「放課後の様子」(図1)を聞いてみると、中学生は86.7%とほとんどが部活動に参加していることがわかりました。小学生は「友だちと遊ぶ」が36.5%、「ゲームやテレビ、インターネットで遊ぶ」30.7%などさまざまな形態に分かれました。気になる点は、3割の子どもたちが「一人で何もしない」「ゲームやテレビ、インターネットで遊ぶ」と回答していることです。ゲームやテレビ、インターネットで遊ぶだけでなく、読書をしたり外に出て体を動かすなどの多くの体験が子どもには必要だと言われています。ゲーム、テレビ、インターネットでの遊びは避けられないとしても、家庭でルールを定め、それを守らせることで正しい生活習慣を育てることもできます。

また、「家の手伝いをしている」と回答した子どもは少なく中学生で4.3%、小学生で15.8%でした。



所の全国規模の調査からも明らかになっています  
学校教育課  
☎028(67)6024